



2022年8月31日

各 位

会社名 株式会社カラダノート  
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也  
(コード番号：4014 東証グロース)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 平岡 晃  
(TEL 03-4431-3770)

## 中高年層からシニア層の「就労意識」を調査 約5割は70歳以降も就労を望む

新型コロナウイルス感染拡大の影響のより約3割は「収入が減少した」

当社は、メルマガ会員の中高年層からシニア層を対象に「就労意識に関する調査」を実施いたしました。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

(添付)

中高年層からシニア層の「就労意識」を調査  
約5割は70歳以降も就労を望む

新型コロナウイルス感染拡大の影響のより約3割は「収入が減少した」

以上

**中高年層からシニア層の「就労意識」を調査  
約5割は70歳以降も就労を望む**

**新型コロナウイルス感染拡大の影響のより約3割は「収入が減少した」**

「家族の健康を支え笑顔をふやす」をビジョンとし、家族と向き合う全ての人のアシスタントとして心身ともに健康な生活を支援する事業会社である株式会社カラダノート（東京都港区/代表:佐藤竜也/以下当社）は、当社メルマガ会員の中高年層からシニア層を対象に「就労意識に関する調査」を実施いたしました。

■ 中高年層からシニア層の約5割は、70歳以降も就労を望む

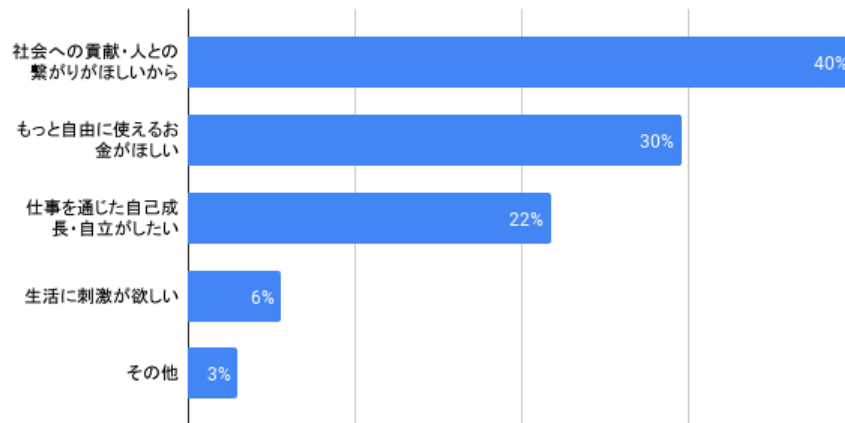


調査結果より、「働けるうちはいつまでも働きたい(29.7%)」と「70歳以上(18%)」の回答者を合わせた約5割は、70歳以降も就労を望む声があることが判明しました。

■ 中高年層とシニア層が仕事に求めるものは？

キーワードは、社会貢献性と人との繋がり

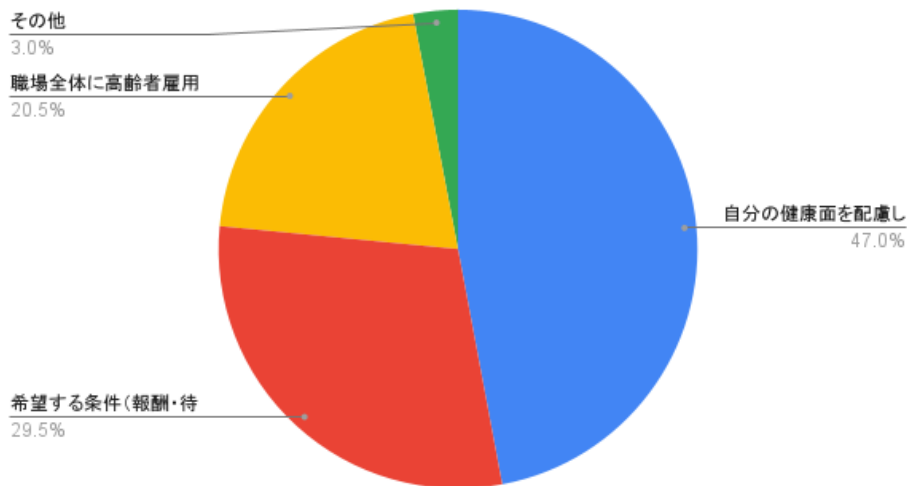
### 働きたいと思う理由を教えてください



回答の理由として最も多かった声は「社会貢献・社会や人との繋がり(40%)」で、次いで「自由に使えるお金が欲しい(30%)」、「仕事を通じた自己成長・自立したい(22%)」という回答が続きました。

### ■ 働くにあたって不安なことは「職場の健康面への配慮」

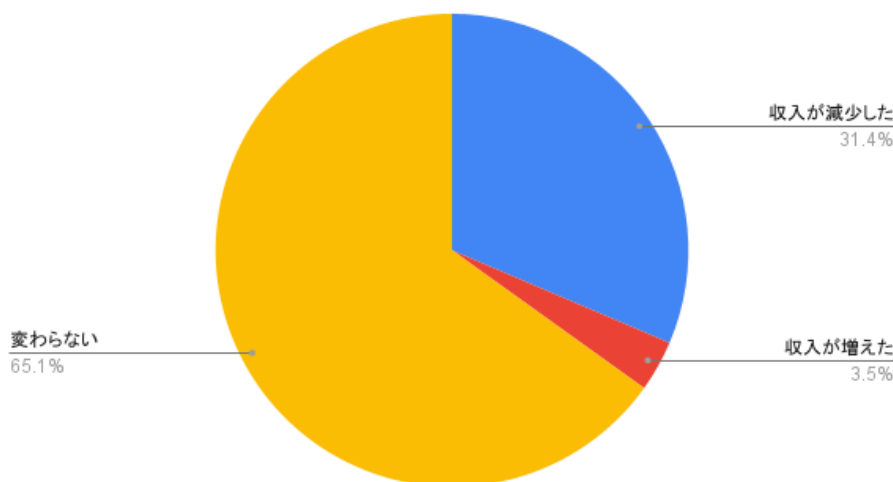
#### 働くにあたって不安に感じたり、問題になりそうなことは何ですか？



働きたい方を対象に働くにあたって不安に感じることを質問すると、約5割は「自分の健康を配慮した環境があるか」、約3割が「報酬や勤務地といった希望する求人があるか」という回答が続き、2割程度が「職場が高齢者に対し消極的な雰囲気ではないか」と回答しました。

### ■ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で約3割は「収入減少」

### 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入に変化はありましたか？



244名の回答者の世帯年収を調査したところ、「300万円未満」と「300~500万円未満」が約3割ずつ占める結果となりました。新型コロナウイルス感染拡大による収入の影響を調査したところ、全体の6割は「変わらない」と回答するものの、3割の世帯は収入が減少したと回答しました。

#### ■ 調査概要

調査名称：家計に関する意識調査

調査期間：2022年7月15日~7月20日

調査対象：46歳~80歳の男女244名（男性175名 / 女性69名）

調査方法：インターネット調査

調査主体：株式会社カラダノート

#### ■ カラダノートはユーザーのQOL向上のための効率化を支援

当社が運営する事業は、家族向け、事業会社向け、その両者の大きく3つの領域で事業を行っています。

家族向け領域としては、記録や共有を中心とする子育て・ヘルスケアアプリを提供し、ユーザーの生活環境の効率化を支援しています。マッチング領域としては、データベースを用いて集めたユーザーに対し、適切なタイミングでレコメンド・サービス提案を行い、企業やサービスとのマッチング支援を行っています。事業会社向け領域としては、家族生活周辺産業にてサービスを展開する事業会社に向けたDX支援を提供しています。

#### ■ 会社概要

企業名：株式会社カラダノート（東証グロース：4014）

本社：東京都港区芝浦3-8-10 MA 芝浦ビル6階

代表：佐藤竜也

事業内容：家族サポート事業

DBマーケティング事業

DX推進事業

URL：<https://corp.karadanote.jp/>

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp